

HCUにおけるNEWS2システムフロー化による退室後の集中治療センター再入室率の変化に関する研究

1. 研究の対象

2017年3月～2018年2月にHCUを退室された方

2. 研究目的・方法

研究目的：NEWS2システム変更前後の再入室率を比較し、システムのフロー化の有用性を検証する

研究期間：2019年7月18日（倫理審査承認日）～2020年3月末日

調査方法：診療録(電子カルテ)調査

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、疾患、診療科、HCU(ICU)在室日数、HCU退室時NEWSスコア、SOFAスコア、カテコラミン使用の有無、人工呼吸器装着の有無、RRT介入の有無、退室先病棟、退室後在院日数、退室後の転帰、HCUから一般病棟退室後の同一入院期間中の集中治療センターへの再入室の有無(予定手術後の再入室は除く)、再入室の理由、再入室後の転帰等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：大阪市都島区都島本通2丁目13番22号

電話：06-6929-1221

研究責任者：地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

HCU 佐橋 佳子